

高城中学校だより

令和5年12月21日（木） 校長 飯干 裕二

修学旅行が終わりました



12月12日（火）～12月14日（木）まで修学旅行が実施されました。ご報告いたします。

○ 12月12日（火）【高城～がまだすドーム～平和公園・原爆資料館～フェリー】

この1日目が「学び」においての重要な一日でした。生徒80名で出発しましたが、熊本新港で体調を崩す生徒がおり、本人及び保護者の意向で帰宅することになり、79名での修学旅行となりました。まずは島原市のがまだすドームです。自然の猛威をまざまざと感じ、また、その後の復興に向けてのマンパワーの凄さも感じました。次に平和公園・原爆資料館です。何度訪れても、深く考えさせられる場所で、改めて命の大切さを実感いたしました。生徒は立派な平和集会を行いました。その後、新門司港に移動し、大阪南港へ向けて出航しました。移動の多い一日で大変疲れました・・・。

○ 12月13日（水）【大阪南港～金閣寺～京都市内班別タクシー研修～ホテル】

文化遺産の多い京都市内での自主研修です。生徒は、事前に見学場所等を入念に検討し臨みました。九州では感じることはできない趣のある風景に、生徒の皆さんは、様々なことを感じたのではないのでしょうか。全ての班が遅れることなく、無事にホテルに到着しました。

○ 12月14日（木）【ホテル～USJ～伊丹空港～宮崎空港～高城】

最終日です。生徒の皆さんが楽しみにしていたUSJです。疲れていたとは思いますが、かなりのハイテンションで楽しんでいました。沢山のお土産も買っていました。

★ 私は校長として、この修学旅行に際し二つの目的をもって参加しました。一つ目は、生徒全員が無事に帰ってくることです。二つ目は、学校の顔である二年生の実態を把握することでしたが、どちらとも目的を達成いたしました。ありがとうございます。

最後に、生徒の皆さんは、先ずはこの修学旅行を無事に終えることができた、保護者を始め、様々な方々に感謝して欲しいと思います。そしてこの貴重な経験を、高城中学校の顔として、今後の全ての生活に生かして欲しいと思います。

言葉の力

言葉には「力」があります。人を元気づけたり、励ましたりすることができます。しかし、その反面、人を悲しませることもあります。近年、大きな社会問題の一つに上げられ

るのが、SNS等での誹謗中傷です。頻繁にニュースで流れており、心を痛めるのは私だけでしょうか？

さて、本校の特色ある取組として「命を大切に作る教育」について取り組んでいます。これは自分のことはもちろんのこと、他者を思いやる心を育成することも含めています。

しかし、残念ながら本校でもこの「言葉」に関して、些細なトラブルが数件発生しています。2023年のまとめの時期となりました。是非、このことについて振り返ってもらい、2024年は人を前向きにさせる言葉たちとたくさん出会える「心温かい一年」になることを願っています。

ひとつのことば 北原白秋

ひとつのことばで	けんかして	ひとつのことばで	なかなか
ひとつのことばで	頭が下がり	ひとつのことばで	心が痛む
ひとつのことばで	楽しく笑い	ひとつのことばで	泣かされる
ひとつのことばは	それぞれに	ひとつの心を	もっている
きれいなことばは	きれいな心	やさしいことばは	やさしい心
ひとつのことばを	大切に	ひとつのことばを	美しく

時を守り、場を清め、礼を正す

この言葉は、哲学者及び教育者である森信三氏の教えの一つです。

- 「時を守り」とは、時間を守るという意味ですが、それ以上に、その先で、一緒に活動する自分を待つ友人を思いやることにつながります。「人を尊重すること」です。
- 「場を清め」とは、主に清掃という作業のことですが、これも一緒にその環境で過ごす相手のため、気持ちよく過ごすための行為です。「人のために尽くすこと」です。
- 「礼を正す」とは、あいさつ・返事をすることです。あいさつをしてくれる人、気持ちの良い返事をしてくれる人へは、好感や安心感、信頼感を抱きます。そして、自分の世界が広がり、「人との良い人間関係をつくること」につながります。

「時を守り」→「人を尊重すること」	「場を清め」→「人のために尽くすこと」
「礼を正す」→「人とのよい人間関係をつくること」	

日々の生活の中には、色々な出来事や場面があります。その一つ一つを一生懸命に守り、やり抜こうと努力する行為の素晴らしさが、自分を育て、よりよい未来へとつながります。このことを伝え続けることが大人の使命だと思っています。

よいお年をお迎えください

明日の終業日をもちまして、1年間の中で一番長い第2学期が終了いたします。様々な行事や取組が展開された学期でしたが、生徒の皆さんが大きな事故等もなく無事に学校生活を送れたことに、大きな喜びと安堵を感じております。これも日頃から学校を支援してくださる保護者・地域の皆様のお陰です。心より感謝申し上げます。

最後に、皆様におかれましては、2024年が素晴らしい年になりますようお願い申し上げます。そして、来年も高城中学校へのご支援をよろしくお願い申し上げます。